

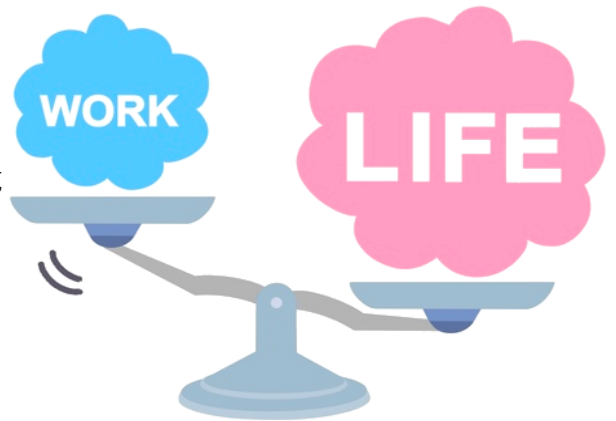
1.計画期間：令和5年12月1日～令和7年11月30日

2.当社の課題

- (1) 正社員の残業時間が『平均1時間/月』の状態（令和3年10月～令和5年9月間）
 - (2) 有給取得日数が『平均9日/年』（令和3年10月～令和5年9月間）
- } 女性職員を含む

3.目的

長時間労働の是正やワーク・ライフ・バランスの推進
 (上記を目的とし、子育て支援や介護休暇、趣味の時間に充ててもらい、従業員自身の健康を維持してもらう)



4.目標と取組内容・実施期間

目標1：残業時間を『平均0.5時間/月』以内へ短縮する

【取組み内容と実施時期】

- 令和5年12月～ 残業時間の把握をし、効率化できる業務を各事業所にて考え、取組み内容を代表へ報告の後、実施していく
- 令和6年6月～ 各事業所管理者は業務効率を行ったうえでの、残業時間を把握し、更なる業務効率を事業所全体にて考え、実施していく（半年毎に前述を見直し、効率化を目指す）

目標2：有給取得日数を『平均10日/年』以上へ増加する

【取組み内容と実施時期】

- 令和5年12月～ 計画的な有給取得制度を理解してもらい、各事業所の管理者は年間の有給取得計画を策定・実施
- 令和6年6月～ 計画的に取得できているか代表へ報告（半年毎に報告し、12月は年有給取得計画を策定していく）

